



OSAKA JONAN
JAPAN



ROTARY CLUB OF OSAKA JONAN

WEEKLY BULLETIN

創立 1969. 5. 30
幹事 岡部倫正

会長 西谷雅之
会報委員長 中辻康裕

Rotary



BE THE INSPIRATION

インスピレーションになろう

2018-2019年度国際ロータリー会長 バリー・ラシン

R I 2660地区
大阪城南ロータリークラブ

NO. 2387

2018-9-21

事務所 〒542-0012 大阪市中央区
谷町9丁目1番22号NK谷町ビル407号
TEL(06)6796-9898 FAX(06)6796-9899
<http://www.osaka-jonan-rc.org/>
E-mail:johan25@crocus.ocn.ne.jp
例会場 シェラトン都ホテル大阪 上本町6-1-55
TEL (06)6773-1111
例会日 金曜日 12:30

本日の例会 9月21日(第3例会)

- 卓話 「外から見た大学事情」
今、大学の置かれている状況などについて少しお話をします。
尾崎敬則会員

次週のお知らせ 9月28日(第4例会)

- 新会員自己紹介
- 食膳 <野菜カレー>

次々週のお知らせ 10月5日(第1例会)

- 卓話 「大阪府における薬物乱用の現状について」
大阪府健康医療部 薬務課 主査
砂川奈芳子様
(宇津井隆男社会奉仕委員長担当)

先週の記録 9月14日(第2例会)

- 出席報告
出席会員 31名 (内免除会員 8名)
会員総数 47名 (同上 17名)
ゲスト 0名
ビジター 0名

計 31名
ホームクラブ出席率 81.58%
8月31日 (第5例会) 補正出席率 100% (MU 5名)

◆幹事報告◆

- 地区クラブ奉仕・拡大増強委員会より「ロータリークラブの変革に関するアンケート」が届いています。アンケートの対象は無作為抽出で、入会歴10年未満、20年未満、20年以上の各3名でのアンケートですのでお声をかけられた方はご協力お願いいたします。
- 地区米山奨学委員会より「米山奨学生の安否確認アンケート」が届いております。山本(英)R財団・

米山奨学委員長、カウンセラーの西谷会長、浅井副幹事へ回付しております。

- 地区より「平成30年北海道胆振東部地震」について案内が届いています。

この案内は今年度は相次ぐ大型自然災害によりほぼ34地区が何かしら被害を受けていますので、各地区のガバナーとの意見交換のうえ、北海道の地震を含め今年度は原則、義捐金を募るのは見合わせ、各クラブでの対応をお願いするとの案内です。

◆委員会報告◆

雑誌・広報委員長 中辻康裕
「ロータリーの友」2018年9月号の紹介

【横組記事より】

P7~14 国内の子供の貧困対策として「こども食堂」が特集されています。このうちP12~13の下欄に池田RCの「池田こども食堂さくら」を支援してが掲載されています。

P15~19 「ロータリーの友月間」特集。「積んどく?いや、読んどく」で、ロータリーの友地区代表委員の役割紹介やロータリーの友の活用について掲載されています。

P36~37 ローターアクトクラブの優れたプロジェクトが紹介されています。

【縦組記事より】

P4~8には「包括的こども食堂」も掲載されています。先ほど紹介した縦書きの特集と併せてお読みください。

会員増強委員長 村上武史

本日は会員増強委員会からのお願いです。

先日配付させていただきましたメンバーで、是非今月中に一度はお集まりいただき作戦を練ってください。例会の後でも構いませんし、じっくり飲み会を開いても構いません。その節は星印の付いた、特に青の方は連絡係としてご尽力ください。

基本的教育と識字率向上月間／ロータリーの友月間!!

〈4つのテスト〉言行はこれに照らしてから

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなのためになるかどうか

50周年実行委員長 南賀勝之
本日、会員の皆様に大阪城南ロータリークラブ創立50周年実行委員会の組織表その他をポストさせていただきました。記念式典開催まで、8か月余りとなっていました。記念事業が成功しますよう、ご理解とご協力のほどよろしくお願ひいたします。

ゴルフ部キャプテン 三宅善太郎

9月8~9日、ゴルフ部の遠征で淡路島へ行って参りました。(参加者10名)本コンペは洲本GC、翌日は淡路CCにて親睦コンペを行いました。優勝は今井会員、準優勝は井上会員、3位は南賀会員でした。

なお第2回のコンペは前年度会長杯の取り切り戦を兼ねまして11月23日に行いますので、ご参加よろしくお願ひいたします。

写真の会キャプテン 浅井 晃

去る9月12日(水)に、今年度第一回例会を当ホテル「四川」にて開催いたしました。写真、カメラ、話題を携えて7人の参加があり、親睦を深めることができました。

その席上、旅行会社が企画する紅葉撮影バスツアー参加の提案があり、案内の回覧を検討しています。また今年度から、年末家族会で写真展示をすることになりました。11月の第一例会に持ち寄っていただくことにしています。初めての方も歓迎いたします。多くの出展をお待ちいたしております。

卓 話

9月14日 <第2例会>

「医療過誤」



岡本克持郎会員

表題としましたのは「医療過誤」と言う事であります。何故私が医療過誤なのか?私は過去何十年間に渡り「内科学」を中心に、此のテーマを追い続けて参りました。

これは、現在15巻あります。

個人的にも掛け替えの無い兄や姉の命を難駭な医師の診療によって失いました。

本日、お持ちしました「判例医療過誤」は私が20年前から取り寄せて居りますものです。現在、大きな

病院や研究室でも無い限り、私のような個人が取り続けて居るのは珍しい事かも知れません。半ば専門の弁護士、永年この判例集を取り続けて居りますのは此の医療過誤と言うのが日常化して居ると考えられると思うからであります。また、此の日常化と言うのは、医師による過失だけで無く病院、またはその診療体制、経営、管理などが問われるものであります。それ故に医師、病院の看護体制ほか、すべてについての責任が問われるものであります。

この膨大な事案について、この判例集は不利益を蒙った「原告側」から提訴されると言うのが此の判例集であります。

地裁、高裁などのレベルで又、医家、病院、其の他の診療所が被告として法廷に立たされる訳であります。片や、医事訴訟の専門家としての弁護士なども、この医療過誤について常時、研究を重ねる必要があります。

なにぶん、人命や人身に関わる問題でありますので、訴える側、訴えられる側共、死力を尽して戦った記録であります。

にこにこ箱

9月14日 (第2例会)

- ・ゴルフ部コンペにて優勝。皆様、お世話になりました。

今井会員

- ・三宅ゴルフ部キャプテンはじめゴルフ部の皆様、第一回コンペ大変お世話になりました。

南賀会員

- ・三宅さん、ゴルフでは大変お世話になりました。

岩永会員

- ・三宅さん、山本(智)さん、ゴルフ部合宿ではお世話になりました。

武田会員

- ・第一回コンペは無事、開催出来ました。
次回、11月23日のご参加、よろしくお願ひします。

三宅会員

- ・中国から無事、名古屋に帰ってきました。
- ・その他、お祝い 2件、早退お詫び 1件

(編集担当 宮田・岩永)

会員増強にご協力を!!